

## 花のまちづくりに関してのアンケート調査の結果報告

### ◇アンケート調査について

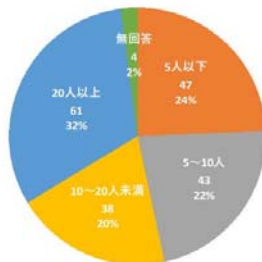
調査期間:令和7年6月6日(金)～令和7年6月30日(月)

回収状況:回答数:193[調査対象:花のまちづくり団体(354 団体)]

回収率:54.5%

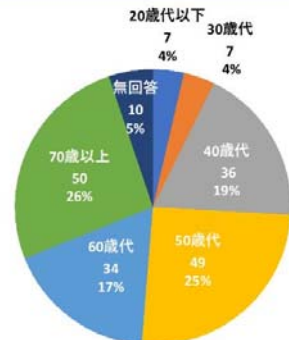
問1 あなたの団体の活動人数をお答えください。

1. 5人以下	47
2. 5～10人	43
3. 10～20人未満	38
4. 20人以上	61
無回答	4
合計	193



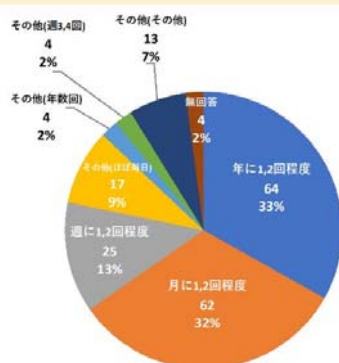
問2 あなたの活動団体の平均的な年齢をお答えください。

1. 20歳代以下	7
2. 30歳代	7
3. 40歳代	36
4. 50歳代	49
5. 60歳代	34
6. 70歳以上	50
無回答	10
合計	193



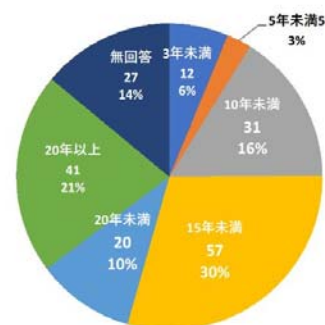
問3 あなたの活動団体の活動頻度についてお答えください。

1. 年に1,2回程度	64
2. 月に1,2回程度	62
3. 週に1,2回程度	25
4. その他(ほぼ毎日)	17
4. その他(年数回)	4
4. その他(週3,4回)	4
4. その他(その他)	13
無回答	4
合計	193



問4 あなたの団体はどのくらいの期間花のまちづくり活動を行っていますか。

3年未満	12
5年未満	5
10年未満	31
15年未満	57
20年未満	20
20年以上	41
無回答	27
合計	193



問5 花のまちづくり活動は地域づくりについて役だっていますか。

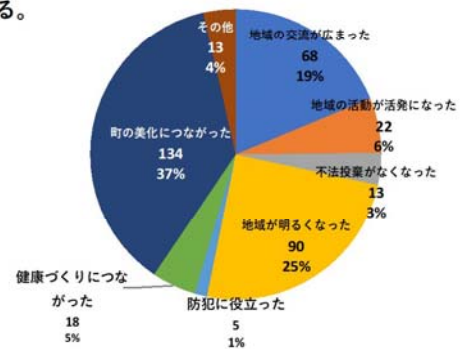
1. 役立っている	133
2. どちらともいえない	48
3. 役立っていない	6
無回答	6
合計	193



問6 花のまちづくり活動による効果はどのようなものがありましたか。（複数回答）

1. 地域の交流が広まった	68	・交通事故の減少
2. 地域の活動が活発になった	22	・子ども達の教育に役立った。
3. 不法投棄がなくなった	13	・公園利用者の憩いの場になっている。
4. 地域が明るくなった	90	・自転車の飛び出しに役立った。
5. 防犯に役立った	5	・役員間の連携が強まった。
6. 健康づくりにつながった	18	・玄関前を華やかにし、気持ちよく来客を迎えられるようになった。
7. 町の美化につながった	134	
8. その他	13	

- ・町民の安らぎ
- ・子どもの育成に役立った。
- ・学校の美化に役立った。
- ・来館者が明るい表情になったように感じる。
- ・性別、年齢を超えたつながりができた。



問7 今後も花のまちづくり活動を継続していきますか。

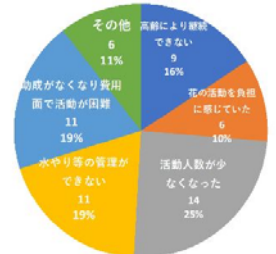
1. 継続していく	109
2. どちらともいえない	64
3. 継続しない	18
無回答	2
	193



問8 問7で「3. 継続しない」と回答された団体にお尋ねします。どのような理由で継続しないか。（複数回答）

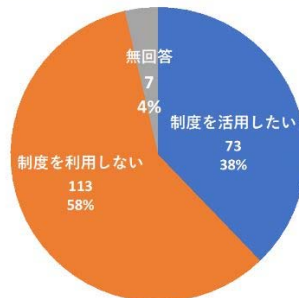
1. 高齢により継続できない	9
2. 花の活動を負担に感じていた	6
3. 活動人数が少なくなった	14
4. 水やり等の管理ができない	11
5. 助成がなくなり費用面で活動が困難	11
6. その他	6

- ・活動団体の解散
- ・講習会を受講することが厳しい
- ・一部、特定の人しか参加しなくなった
- ・世話する人が限られて、限られた人が負担になる。



問9 新しい制度を利用して花のまちづくり活動を行いますか。

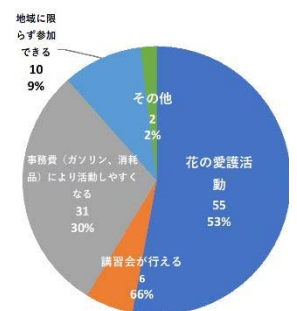
1. 制度を活用したい	73
2. 制度を利用しない	113
無回答	7
	193



問10 問9で「1. 制度を活用したい」と回答された団体にお尋ねします。新しい制度の利用で興味のあるものを教えてください。

1. 花の愛護活動	55
2. 講習会が行える	6
3. 事務費（ガソリン、消耗品）により活動しやすくなる	31
4. 地域に限らず参加できる	10
5. その他	2

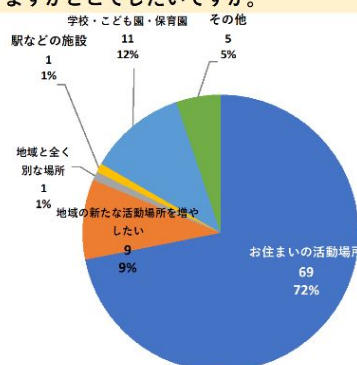
- ・助成金を活用できる
- ・生徒会委員会の活動として学校花壇の花苗を続けていきたい。



問11 問9で「1. 制度を活用したい」と回答された団体にお尋ねします。

担い手活動が地域にこだわらずできるようになりますがどこでしたいですか。

1. お住まいの活動場所	69
2. 地域の新たな活動場所を増やしたい	9
3. 地域と全く別な場所	1
4. 駅などの施設	1
5. 学校・子ども園・保育園	11
6. その他	5
・これまでと同じ場所	2
・芦城	
・駅周辺の施設	
・事務所周辺	

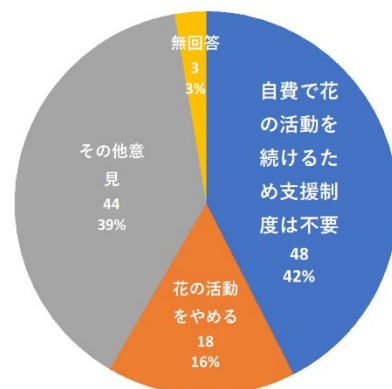


問12 問9で「2. 制度を活用しない」と回答した団体にお尋ねします。どうして制度を利用しないのですか。

1. <u>自費で花の活動を続けるため支援制度は不要</u>	48	・町内活動に合流する。
2. 花の活動をやめる	18	・高齢化での運営（管理）が困難。
3. その他意見	44	・規制なく、自由にしたい。
無回答	3	・植栽面積が少なく、今まで通り町内役員にて世話をする。
	113	・講習会を受けてまで続けるつもりはない。

#### その他の主な意見について

- ・特定個人に負担をかけない為。
- ・花を植える作業の人手・時間等の確保が難しい。
- ・毎年違うメンバーで構成されているため、強制できない。
- ・同じ人が2回の講習を受講する事が難しい為。
- ・現時点では、町内で興味のある人を募るのに時間がかかる為。
- ・講習を受ける人がいない（日曜日のため）
- ・高齢化、婦人会の活動停止、役員まかせになってしまう。
- ・活動団体の解散のため
- ・花のまちづくり活動を継続するか検討中
- ・なかなか花の手入れができない



問13 その他、花のまちづくり活動に関する事について、ご自由にお書きください。

#### ■主なご意見

- ・花を世話する人が高齢になっていますので、労働軽減のため、宿根草を増やす計画をしています。ただし、後継者が増えてくれば、その時点で考慮します。
- ・過疎化で新会員の入会も見込めない中、今まで通り“無理せず楽しく”をモットーに、育ったお花たちに感謝しながら、細く長く今後も活動できたらと思っています。
- ・毎年きれいな花苗を年2回もありがとうございました。花苗の植栽はたいへんですが、来園の方がみて「きれいですネ!」と言って下さるのが嬉しく励みにもなりました。
- ・市の財政を使うのに少し抵抗があった。今後は気楽な感じで継続していきます。
- ・水やりや草取りなど当番制にしておりますが、年々活動できる方が少なくなっており、少しずつ負担になってきているのではと感じています。
- ・花植え活動が必須な行事になっており、出来ればやめたい
- ・この事業に参加している団体に前もって意向を聞いてほしかった。とりやめるにあたり、様々な理由をかいてあったが、本当にそうなのか疑問である。長年続けてきた事業を紙一枚でとりやめる通知の仕方に対して憤っている。アンケート結果を公表してほしい。
- ・日頃苗植えは実施しているので講習2回は不要では？（時間・遠い）講習しなくても出来るようにお願いしたい。明るい町づくりに花植えは必要ですよ。健康にもつながります。ムダではありませんので続けてください。